

平成28年度 新潟市北区郷土博物館後期事業報告

■特色ある区づくり事業

(1) 新潟市北区郷土博物館グランドオープン記念式典

- ・11/3(祝) 9:30～
- ・式辞(新潟市北区長 飯野晋)
- ・祝辞(新潟市北区郷土博物館協議会長 杉本耕一)
- ・市民ガイドによる常設展解説
- ・出席者(北区長、新潟市北区自治協議会委員(会長、副会長、教育・文化部会委員)、新潟市北区郷土博物館協議会委員、宮崎芳春前館長)

(2) 市民ガイドによる常設展解説の活動 11/3～

*市民ガイド研修および活動、こども博物館、ふるさと学習など、常設展示リニューアルに関する事業は、以下にまとめた。

■企画展等

(1) 常設展拡大企画「昭和の暮らし展—70年前の農家の冬の仕事—」

- ・11/12(土)～12/18(日)
- ・企画担当 曾部珠世
- ・入館者数 869人

常設展示の一つのテーマを掘り下げて展覧する企画展の第2回目。本展では、むかしの農家の冬の仕事であるワラ仕事や機織りを通して、物が少なかった時代の人々の知恵や工夫を紹介した。この「昭和の暮らし展」は、今では使われなくなった道具からむかしの北区の様子を紹介するシリーズ展として、小学校3年生社会科「むかしの道具と暮らし」の学習に対応させるため、継続する予定である。

○会期中の催し

- ・手織り機の実演と体験(11/19(土)・12/10(土))
講師：葛塚縞手織りの会
参加者：11/19(土)6人、12/10(土)6人
- ・ワラでなべしき作り体験(11/23(祝))
講師：早川ミハルさん、成澤清子さん
参加者：21人
- ・葛塚縞の農作業着を着てみよう(随時)

(2) 第10回新潟市北区ジュニア絵画展

- ・H29.1/4(水)～1/22(日)
- ・事業担当 伊豆名皓美・神田直子
- ・入館者数 625人

ふるさとの自然や生活を描いた作品を募集。477 点の応募のうち、入賞作 97 点を展示

○対象：北区の小・中学生

○審査員：北上あつ子氏（こども造形教育指導者）

本間公司氏（早通中学校 美術教諭）

月岡徳恵氏（日本水彩画会会員、絵画グループ求美会会長）

高野節子氏（絵画グループ求美会会員）

神田直子（当館学芸員（美術））

○参加校：北区の小学校 12 校・中学校 2 校

○出品内訳

小学 1・2 年生の部 219 点

小学 3・4 年生の部 57 点

小学 5・6 年生の部 199 点

中学生の部 2 点

（3）「書の新時代を切り拓いた芸術家 上田桑鳩展—新潟に伝えた革新の精神」

・2/11(土)～3/12(日)

・企画担当 神田直子・伊豆名皓美

・入館者数 1117 人

弦巻松蔭とその弟子たちに多大な影響を与えた上田桑鳩の革新的な芸術思想と作品を、所蔵品と新潟に残された作品を通して展望した。

出品作品 上田桑鳩 書作品 27 点(所蔵品 11 点、個人蔵 16 点、団体 1 点)

絵画 4 点(所蔵品 4 点)

臨書 6 点(所蔵品 3 点、個人蔵 3 点)

関連作品 弦巻松蔭 書作品 3 点(所蔵品 1 点、個人蔵 2 点、団体 1 点)

○展覧会鑑賞ガイド

講師：伊豆名皓美 2/26(日) 38 人

伊豆名皓美 3/5(日) 38 人 *上田桑鳩の臨書作品を中心に

神田直子 3/12(日) 36 人

■講座・教室など

（1）市民ガイド研修（特色ある区づくり事業）

○対象：市民ガイド認定者 14 人（H28. 9 月の養成講座受講者）

○プログラム

①デビュー前研修（10/23(日)）

新潟市歴史博物館・旧齋藤家別邸のボランティアガイドの視察

②スキルアップ研修 1（H29. 2/19(日)）

芸術作品を「みる」—上田桑鳩の作品（講師：神田直子）

③スキルアップ研修 2（3/25(土)（予定））

江南区郷土資料館のボランティアガイドの視察

(2) 第26回博物館まつり

・11/2(水)～11/3(木・祝)

・入館者数 550人

チャリティー骨董市、パッチワーク小物の販売、葛塚縞手織りの実演・体験、消しゴムハンコ・ワラなべしき・竹とんぼづくりなどの体験、超大筆パフォーマンス、郷土芸能発表会、お楽しみ抽選会

(3) はんこで遊ぼう！

・11/26(土) AM

石印材に名前や干支などを彫りオリジナル作品を制作。

○対象：一般（小学校4年生以上）

○講師：伊豆名皓美

○参加者：11人

(4) こども博物館

見学・体験しながら北区の歴史と文化を学び、理解を深める

① 「はんこづくり」

・11/26(土)PM

○対象：小学4年生～中学生

○講師：伊豆名皓美

○参加者：6人

② 「ワラでなべしきづくり」

・12/3(土)

○対象：小学4年生～中学生

○講師：早川ミハルさん、成澤清子さん

○参加者：1人

③ 「むかしのあそび」(予定)

・3/24(金)

○対象：豊栄児童センター利用の小中学生

○講師：頓所洋一

○会場：豊栄児童センター

(5) ふるさと学習

学校教育や地域などと連携し、博物館資料の紹介や展示見学の利用を図る。

① 学校における博物館活用のための常設展示解説会

・12/1(木)

○対象：北区の小中学校教職員・地域教育コーディネーター

○講師：頓所洋一、曾部珠世、伊豆名皓美

○参加者：22人

② 学校教育としての見学

○葛塚東小学校3年生(昔の道具とくらし) 12/2、12/8、12/13

- ・講師 曾部珠世
- ・参加者 4クラス117人

○豊栄南小学校3年生(昔の道具とくらし)・4年生(福島潟の干拓の歴史) 12/16

- ・講師: 曾部珠世、市民ガイド1人
- ・参加者 3年生1クラス12人、4年生1クラス16人

○木崎小学校3年生 1/17

- ・講師: 市民ガイド5人
- ・参加者 2クラス64人

③ 市民ガイドによる常設展示案内(団体および個人への案内)

- ・11/3~3/16までの間の延べ19回
- ・見学者 延べ270人

(6) 講師派遣

① 校内事業「校内書き初め大会」

- ・1/13(金)
- ・対象: 南浜中学校1, 2年生 68人
- ・講師: 伊豆名皓美

② 出前授業「昔のくらし・昔のあそび」

- ・新潟市文化財センター出前授業への協力
- ・1/24(火)
- ・対象: 早通南小学校3年生 120人
- ・講師: 頓所洋一

■北区文化財保護事業

(1) 歴史、民俗資料等 整理事業

- 収蔵歴史資料(古文書・行政文書)の再整理。作業日数は延べ7日(10~3月)
- 北区古文書解読研修会等によるボランティア
 - ・歴史資料の中性紙封筒への入れ替え作業
 - ・郷土資料収蔵庫の民俗資料整理作業

(2) 公開・活用

- 文化財説明板修繕
 - ・部分修繕12か所(浜サンベほか)
- 郷土芸能発表会
 - ・11/3(木・祝)
 - ・「博物館まつり」郷土芸能発表会(10団体)
 - ・「キテ・ミテ・キタク」郷土芸能公演(5団体)(JRA新潟競馬場)

(3) 保護事業

- 収蔵資料くん蒸(H.29.2月)

平成 29 年度 新潟市北区郷土博物館事業予定

■企画展事業など

事業名	概要	日程
「羽越水害復興 50 年記念事業」 巡回パネル展 —併催 常設展拡大企画 北区の水害（仮称）—	【共催事業】 ・主催：羽越水害復興 50 年 記念事業実行委員会・新潟 市北区郷土博物館 ・新潟県提供の巡回用写真資料 （パネル）の展示の他に、博 物館資料の展示コーナーを 併設	5月27日（土） ～7月1日（土）
第34回菱湖会書展	・北区在住の書家 小黒五稜氏 主宰の書道グループ「菱湖 会」との共催事業	7月13日（木） ～17日（月）
第20回松蔭賞書道展	・郷土出身の書家・弦巻松蔭に ちなんで開催される公募書 道展、入賞作品238点を展 示 ■対象：市内小学校3年生～中 学生	7月29日（土） ～8月27日（日）
第11回新潟市北区こども科学 展 （模型・発明工夫・標本・科学写 真）	・夏休みに北区の子どもたちが 取り組んだ創意と工夫に富ん だ作品を発表・展示 ■対象：北区内の小・中学生	9月16日（土） ～24日（日）
常設展拡大企画 「昭和のくらし展2」	・今では使われなくなった道具 から北区の昔の様子を紹介 する企画の第2回展	11月25日（土） ～2月12日（日）
常設展拡大企画 「美術のなかの自然（仮称）」	・博物館が所蔵する美術作品か ら、「自然」をテーマとして 構成	3月17日（土） ～5月7日（日）

※北区ジュニア絵画展は平成28年度で終了。

■特色ある区づくり事業

項 目	内 容	実 施 時 期
郷土芸能伝承支援事業	北区に伝わる神楽等を地域の人に知ってもらうための発表の場と、後継者として期待される子どもたちへの伝承に向けた取り組みを支援する。	通 年

■講座・教室ほか

項 目	内 容	実 施 時 期
歴史探訪講座	常設展示の各コーナーをテーマに講座を開催する。 ■対象：一般	5月、10月
こども博物館	見学・体験しながら北区の歴史と文化を学び、理解する。 ■対象：主に小学生4年～中学生	①夏休み ②「昭和のくらし展2」期間中
第27回博物館まつり	(チャリティー骨董市、葛塚縞手織り実演・ワラ細工体験、郷土芸能発表会など)	11月3日 (金)・4日(土)
はんこで遊ぼう	石印材に名前や干支などを彫り、オリジナルの作品を制作 ■対象：小学4年生以上	11月下旬

市民ガイド研修	市民ガイドのスキルアップと情報の共有を図る。	
博物館学芸員課程履修の実習生受け入れ		8～9月
中学校職場体験学習の受け入れ		
ふるさと学習	学校教育や地域などと連携し、博物館資料の紹介や展示見学の利用を図る。	「昭和のくらし展2」の期間を中心に

■横井の丘ふるさと資料館の公開

事業名	内 容	期 間
横井の丘ふるさと資料館公開事業	資料館の公開は原則、歴史探訪講座などの博物館事業の時や春・秋に公開日を設けて行う。	5月、10月

■他機関との連携事業

事業名	内 容	期 間
「潟」めぐりスタンプラリー 主催：新潟市文化スポーツ部 文化創造推進課	「水と土」の象徴である「潟」の魅力をより多くの方から現地を訪れていただき体感してもらうための事業。 ※H29年度から開始	7月15日～ 11月30日

■施設維持管理

施設名	内 容	期 間
横井の丘ふるさと資料館	・土地・建物・設備等の維持管理	通 年
郷土資料収蔵庫	・土地・建物・設備等の維持管理 ・各室の保存環境管理 ・民俗資料整理作業(清掃・くん蒸・台帳化・配架)	通 年 〃 〃

■北区文化財保護事業

- 調査 ・歴史・民俗・写真資料などの整理作業
- 公開・活用 ・文化財等説明板修理
 ・郷土芸能発表（博物館まつり他）
- 保護・育成 ・郷土芸能伝承支援事業（再掲）等
 ・収蔵資料くん蒸
 ・県指定天然記念物「高森の大ケヤキ」保護等